

会社の代表番号にかかってきた電話は uniConnect Cloud で受けるのが "当たり前"

原則出社禁止でも何も 変わらなかった「電話の応対業務」



株式会社ユーグレナ(以下、ユーグレナ社)は、ユー グレナの屋外大量培養に世界で初めて成功して以来、 「人と地球を健康にする」という経営理念のもと、ユー グレナを中心とした微細藻類に関する研究開発や、 機能性食品・化粧品等の販売を行なっている企業で

ユーグレナ社では、もともと固定電話を無くし、会 社の代表番号をソフトフォンに転送して応対してい ましたが、呼び出しに時間がかかってしまう問題を 抱えていました。その解決策として 2019年 5月 uniConnec Cloud を導入、現在は、代表番号にかかっ てきた電話は、会社が支給する Android スマホで受 けています。

非常に早い段階での「時差出勤とテレ ワーク」の導入。しかし、代表番号へ の窓口業務には全く影響なかった。

ユーグレナ社の初動は非常に早く、厚生労働省が各 都道府県に対して「新型コロナウイルス感染症に対 応した医療体制について」という連絡を発した 2020 年2月1日の2日後には時差出勤とテレワークの導入

を開始しています。まだ新型コロナウイルス感染症 の感染程度が明らかになっておらず、中国武漢市に 滞在歴のない国内症例が発生し始めた頃です。そし て、緊急事態宣言が発令された4月7日の翌日8日の タイミングで、社員の安全確保を最優先に、バイオ 燃料のプラントや生産設備など、稼働を止められな い一部の施設や部門を除き、管理部門や本部など多 くの社員は原則出社禁止を決定しました。

「緊急事態宣言を受けて、原則出社禁止となりました が、もともと会社の代表番号にかかってきた電話は uniConnect Cloud を利用してスマホで対応していた ので、仕事場が自宅に変わっても何も困ることはあ りませんでした。」とユーグレナ社で情報システムを 担当している薗田さん。

今回のコロナ禍で、ハンコ文化や郵便物の処理、電 話窓口対応などが在宅勤務の障壁とクローズアップ されていますが、ユーグレナ社では、このタイミン グで電子契約による契約締結に切り替え、郵便物は、 緊急事態宣言が発令された当時、対象外になってい た島根県に拠点を置くグループ会社に全て転送、精 算関係は PDF 化して対応するなどの対策を講じてい ました。一方で、代表番号にかかってきた電話の応



対については、uniConnect Cloud を利用していたた め、特に問題なく在宅勤務に切り替えられたと言い ます。

今後は、IVR の機能を利用して鳴り分けできるように し、より便利に、お客様に適切なご案内ができる仕 組みの導入を予定されています。



株式会社ユーグレナ(https://euglena.jp)

立 : 2005年8月9日

: 東京都港区芝 5-29-11 G-BASE 田町

: 73 億 1,814 万円

従業員数: 454名(2019年9月時点)

: 1. ユーグレナ等の微細藻類の研究開発、生産

2. ユーグレナ等の微細藻類の食品、化粧品の製造、販売

3. ユーグレナ等の微細藻類のバイオ燃料技術開発、環境関連技術開発

4. バイオテクノロジー関連ビジネスの事業開発、投資等

|お問い合わせ|

エス・アンド・アイ株式会社 https://sandi.jp

〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-14 京阪神 虎ノ門ビル TEL: 03-6822-8409 E-Mail: info@sandi.co.jp



